

共和の郷・おだ

広報 第253号

令和6（2024）年12月1日発行

自治組織「共和の郷・おだ」、小田地域センター

739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL : 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

検索：共和の郷・おだ

小田城新春登山（1月1日ご案内）

小田城址新春登山をして初日の出を拝みましょう。

今回も、小田城で「ビンゴゲーム」を行います。

参加してみても、いかがでしょうか！

（日の出時刻 午前7時23分ごろ）



日 時 : 令和7年 **1** 月 **1** 日

集合場所 : 小田地域センター

集合時間 : 午前6時30分

日 程 : 小田地域センター出発 6:35～

小田城着 7:00

◎ 7時23分ごろ 御来光を仰ぐ、（初日の出を拝む）

現地で記念写真撮影 7:30

自治組織「共和の郷・おだ」総務企画部長 玉川誠一郎



令和6年1月1日新春登山の様子

みんぞく事始めの会 映画上映とシンポジウム 12月8日ご案内

小田
みんぞく
事始め

上映会とトーク

『あの日あの時 63年前の記憶』



日時

2024年12月8日(日) 13時30分から

場所

小田老人集会所 東広島市河内町小田2518-1

料金

500 円

問い合わせ

090-8500-0855 (藤岡)

上映作品

『バス転落事故をめぐるそれぞれの話』

(2024年 | 30分 | 制作：小田みんぞく事始め)

昭和36年11月7日の夕刻、帰宅する中・高校生を満載した河内町スクールバスが小田川の川底に一回転して転落。小田みんぞく事始めのメンバーが自前のデジカメを手に、当時この事故に遭遇した人々を訪ねインタビューを敢行。その映像を編集し、ひとつの作品として仕上げました。いざインタビュー映像を繋ぎ合わせてみると、事故をめぐるそれぞれの記憶が細部においてうまく噛み合わないことも発覚。まさに事故の真相は藪の中。

映画をみて

みんなで話をします



トークゲスト：松村圭一郎さん

岡山大学大学院社会文化科学研究科／文学部准教授。
専門は文化人類学。『所有と分配の人類学』（ちくま学芸文庫）
『うしろめたさの人類学』『小さき者たちの』（ミシマ社）
『人類学者のレンズ』（西日本新聞社）など、著書多数。

【主催】 小田みんぞく事始め

【後援】 小田地域センター 自治組織 共和の郷・おだ

ありがとうございました。

ご寄付は(自)「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

見舞い返し 住原和子 様

香典返し 眞谷博枝 様

(自)「共和の郷・おだ」 会長 小早川正治 環境福祉部 部長 林由美子

しめ縄づくり教室の案内

(12月15日ご案内)

恒例の「しめ縄づくり教室」を行います。

伝統のしめ縄のつくり方を学び、お正月は手作りのしめ縄を飾りましょう。

日時: 令和6年12月15日(日)

9:00～

場所 小田地域センター(大ホール)

持ってきて頂く物 ハサミ



昨年の参加者

自治組織「共和の郷・おだ」境福祉部長 林由美子、小田地域センター

にこにこ百歳体操 毎週水曜日 (12月/11日/18日/25日ご案内)

年をとると、体力や筋力が落ちて介護が必要になるのは仕方がない」と思っていないませんか？ 筋肉は、いくつになっても鍛えることで筋力アップすることができます！「百歳体操」で脳もからだも元気に！

とき: 令和6年12月/11日/18日/25日

13:30～15:00

お気軽に参加ください

ところ: 小田地域センター

※令和7年1月は、15日、22日、29日を予定しています。

にこにこ百歳体操

大晦日の夜空に 「大輪の花火」が打ちあがる！

年越しイベントとして、大花火を福富町の吉田打上煙火代表吉田様により打ち上げていただきます。今年の思い出としてご観覧ください。

なお、大花火打ち上げについては有志の方々のご寄附により実施されます。

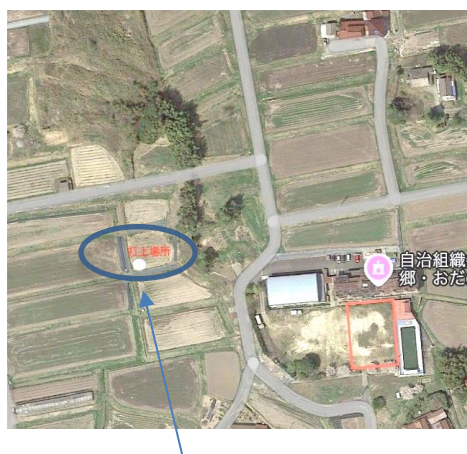
打 上 日 令和6年12月31日（火曜日）

打上時間 18時30分～18時45分予定

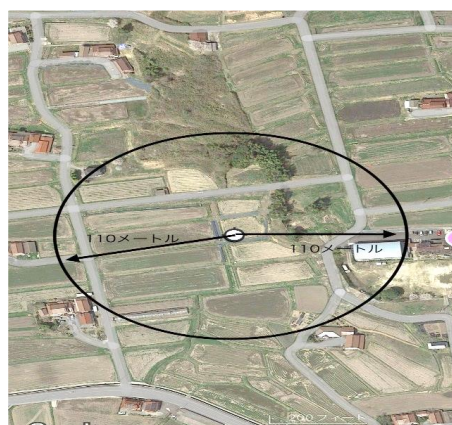
打上げ場所 小田地域センター北側上 6 の上組圃場

観覧場所 ご自宅から見えない場合は、小田地域センターグラウンドからご覧になれます。

（注意）半径 110m以内は危険区域となりますので、打上時は立ち入り禁止となります。



花火打ち上げ場所



打上時立ち入り禁止区域

※天候などの都合により中止になる場合がありますので、ご了承ください。

企画協力 自治組織「共和の郷・おだ」総務企画部部長玉川誠一郎

農産物品評会(11月24日報告)

出品者数は43人・出品数170点でした。昨年は、出品者数は43人・出品数149点で、21点上回り、たくさんのご出品ありがとうございました。

審査員に、JAひろしま河内アグリセンター 藤井様に審査をしていただきました。



出品物の様子

今年は、集中豪雨などの異常気象によって、野菜の生育不良や品質低下、収穫量の減少といった影響が見られていますが、出品された野菜はどれも上手に管理がされており、暖かい日が続き夏野菜もあり皆さんの努力が見受けられましたと講評をいただきました。

最後にゆずの里づくりで収穫したゆずの重量当てクイズや農産物の即売会などで大変盛り上がりしました。

実行委員会の皆様には、前日の準備、当日の集荷、陳列などご協力いただき心からお礼申し上げます。

自治組織「共和の郷・おだ」農村振興部長村上博富

受賞83点(最優秀賞3点、優秀賞10点、特別賞5点、1等賞15点、2等賞20点、3等賞30点)は、次のとおりです。

連 番	賞	組 名	氏 名	品 目
1	最優秀賞	12の組	玉川勇二郎	リーフレタス
2	最優秀賞	2の組	本田照義	白菜
3	最優秀賞	5の組	谷澤 靖	ぶどう
4	優秀賞	4の組	坂本美代子	しょうが
5	優秀賞	3の組	末田紘二	大根
6	優秀賞	10の組	平田美代子	大根
7	優秀賞	4の組	坂本美代子	小松菜
8	優秀賞	7の組	吉弘昌昭	水菜
9	優秀賞	10の組	平田美代子	かぼちゃ

10	優秀賞	11の組	井原裕子	いんげん
11	優秀賞	8の組	美川初枝	ミニトマト
12	優秀賞	7の組	吉弘昌昭	じゃがいも
13	優秀賞	12の組	玉川勇二郎	白ネギ
14	特別賞	9の組	大杉三幸	鬼ゆず
15	特別賞	8の組	宅永和伸	自然薯
16	特別賞	10の組	住田美奈子	なた豆
17	特別賞	12の組	玉川勇二郎	しょうが
18	特別賞	11の組	井原裕子	ごぼう
19	1等賞	4の組	坂本美代子	水菜
20	1等賞	4の組	坂本美代子	チンゲン菜
21	1等賞	8の組	小早川綾子	かぼちゃ
22	1等賞	11の組	井原裕子	ピーマン
23	1等賞	3の組	末田紘二	ししとう
24	1等賞	8の組	小早川綾子	さやえんどう
25	1等賞	4の組	五郎丸邦隆	自然薯
26	1等賞	12の組	玉川勇二郎	さつまいも
27	1等賞	8の組	廣田静夫	さつまいも
28	1等賞	5の組	若狭妙子	しいたけ
29	1等賞	7の組	重津良子	ぎんなん
30	1等賞	7の組	西川芳子	黒大豆
31	1等賞	5の組	谷澤 靖	柿
32	1等賞	4の組	坂本美代子	じゃがいも
33	1等賞	9の組	大杉三幸	キウイ
34	2等賞	3の組	松本順子	自然薯
35	2等賞	9の組	酒井雄宏	さつまいも
36	2等賞	7の組	重津良子	さつまいも
37	2等賞	8の組	小早川綾子	しいたけ
38	2等賞	7の組	吉弘昌昭	ミニトマト
39	2等賞	11の組	山脇健治	落花生
40	2等賞	3の組	石井敦子	黒大豆
41	2等賞	10の組	住田美奈子	大豆
42	2等賞	10の組	土肥恵子	小豆
43	2等賞	7の組	吉弘昌昭	柿
44	2等賞	11の組	山脇健治	ヤーコン
45	2等賞	12の組	玉川勇二郎	じゃがいも
46	2等賞	4の組	村上恵美子	ハヤトウリ

47	2等賞	10の組	吉森勝久	ハヤトウリ
48	2等賞	10の組	住田美奈子	カリン
49	2等賞	9の組	津村房子	ゆず
50	2等賞	3の組	石井敦子	白菜
51	2等賞	4の組	真谷正行	玉ねぎ
52	2等賞	12の組	玉川勇二郎	スティックブロッコリー
53	2等賞	8の組	廣田静夫	人参
54	3等賞	4の組	泉本里江	キャベツ
55	3等賞	8の組	宅永和伸	人参
56	3等賞	4の組	坂本美代子	かぶ
57	3等賞	11の組	山脇健治	キウイ
58	3等賞	11の組	井原裕子	白ネギ
59	3等賞	9の組	津村房子	白ネギ
60	3等賞	11の組	山脇健治	菊芋
61	3等賞	12の組	玉川勇二郎	玉ねぎ
62	3等賞	2の組	本田照義	かぶ
63	3等賞	10の組	平田美代子	丸大根
64	3等賞	3の組	島田紀美子	大根
65	3等賞	4の組	植木紀子	白菜
66	3等賞	12の組	玉川勇二郎	白菜
67	3等賞	10の組	平田美代子	白菜
68	3等賞	4の組	重藤忠康	大根
69	3等賞	8の組	小早川綾子	大根
70	3等賞	11の組	井原裕子	丸大根
71	3等賞	8の組	美川初枝	ネギ
72	3等賞	12の組	村上博富	ゆず
73	3等賞	9の組	津村房子	じゃがいも
74	3等賞	10の組	住田美奈子	じゃがいも
75	3等賞	8の組	宮内真次	柿
76	3等賞	8の組	宅永和伸	さつまいも
77	3等賞	7の組	重津良子	里芋
78	3等賞	10の組	吉森勝久	ピーマン
79	3等賞	4の組	小山盛次	冬瓜
80	3等賞	12の組	玉川勇二郎	大根
81	3等賞	12の組	玉川勇二郎	しょうが
82	3等賞	3の組	末田紘二	じゃがいも
83	3等賞	10の組	平田美代子	里芋



審査の様子



審査の様子



即売会の様子



即売会の様子



小田地内獣害対策ビデオで視聴する様子



ゆず重量当てクイズ様子

第25回生涯学習発表会(11月24日報告)



小田みんぞく事始めの会(再発見郷土の誇り)

テーマ「再発見 郷土の誇り」を掲げ、河内西保育所園児、河内小学校児童、河内中学校生徒さんの作品展示。小田史跡調査会は、小田地域から発掘された石斧、石製紡錘車(糸を紡ぐ際に回転力をあげるためのおもり)、土器欠片の展示や歴史クイズ。

小田写真教室は、とっておきの写真で作るオリジナルカレンダーの作品展示、みんぞくこと初めの会は、地域のなつかしい明治、昭和、平成にかけての写真を展示しました。また、休憩コーナーで、くるみ会が小田の米粉 100%で「クッキー」を焼き皆さんにご提供くださいました。沢山の方のご協力をいただき有難うございました。

自治組織「共和の郷・おだ」文化教育部長秋山勝義 小田地域センター



河内西保育所・河内小学校・河内中学校作品展



写真教室 オリジナルカレンダー展示



写真教室 オリジナルカレンダー展示



3の組のサロン 10年の歩写真展示



小田みんぞく事始めの会展示



小田史跡調査会郷土歴史クイズ



石斧、石製紡錘車

農地利用「地域計画策定」 に係る話し合い報告(11月16日)

東広島市(農林水産課)から「地域計画」策定に係る2回目の話し合いが小田地域センターでありました。

「地域計画」とは、農業者や市、農業委員会、広島県森林整備・農業振興財団などの話し合いにより、地域の農地利用の姿を明確化した設計図で、おおむね10年後を見据え、誰がどのように農地を使って農業を進めていくのかを地域の話合いに基づきまとめる計画です。



会議の様子

地域から農事組合法人ファーム・おだ理事、森原ライスセンター、小田地域中山間地域等直接支払制度運営委員会会長、小田地区農地保全会会長、自治組織「共和の郷・おだ」会長の出席を以って開催されました。前回(R5.12.9)の話し合いでは、

- ・法人の利用権設定の更新に近い農地が多く、畦畔管理ができない所有者が法人を脱退することが危惧されている。
- ・地域で草刈りをどのようにしていくかという課題がある。

- ・圃場の再整備が可能であれば取り組んでいく必要がある。

- ・地域の会合に若い人の参加が少なく、農業を含め、今後どのようにしていくのか話し合いができない。

これらの課題対応について地域計画の項目へ含め記載し検討を行う。との地域計画素案(地域農業の将来の在り方+目標地図)が示され、話し合いがされました。今後は、関係機関への意見照会⇒公告・縦覧(公表)⇒R7以降随時更新の流れで進められます。一部を報告し皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

自治組織「共和の郷・おだ」会長 小早川正治

ふれあいいきいきサロン(11月26日報告)

今回のサロンは、フレイル予防アドバイザーの5人の方から人生100年時代を健康に生きる秘訣のお話を受けました。

昼食は、たんぽぽさんの手作り弁当を皆さんでいただきました。

気軽に集えるサロンを今後も開催していきたいと思いますので、お気軽にご参加ください。

フレイル予防アドバイザーとは、虚弱を意味する「フレイル」を予防するため、フレイルチェック測定会やフレイルサポーター養成講座をはじめとした健康長寿のまちづくり活動を行う市民ボランティアです。

自治組織「共和の郷・おだ」環境福祉部長林由美子
ボランティアグループたんぽぽ



サロンの様子



たんぽぽさん弁当づくりの様子

(河内パトロール回覧を再掲載します。)

河内パトロール

東広島警察署 河内交番 発行

令和6年12月

令和6年 年末交通事故防止

県民総ぐるみ運動の実施!!

○ 運動期間

令和6年12月1日（日）から12月10日（火）までの10日間

○ スローガン

「今日もまた あなたの無事故 待つ家族」

○ 運動重点

① 歩行者の安全な通行の確保

・横断歩道では必ず止まり、手を上げる、差し出す、運転者に顔を向けるなどして、運転者に対して横断する意思を明確に伝える。

② 高齢運転者及び二輪車運転者の交通事故防止

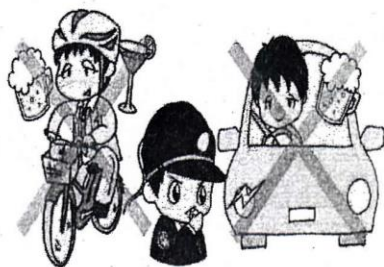
・体調が悪いときには、車の運転を控えるようにする。
・二輪運転者は、交差点を通行するときは、スピードを落とし、対向車の動きに注意する。

③ 飲酒運転等の根絶

・事業者は飲酒運転根絶に向けた運転者教育や点呼時等におけるアルコール検知器の使用等を徹底して行う。

④ 自転車等の安全利用の推進

・飲酒運転の禁止、交差点での一時停止などの交通ルールを守り、交通事故に遭わないようにする。



河内パトロール

編集発行

東広島警察署

082-422-0110

河内交番

082-437-0110

「トイレ貸して」「両替して」 戸別訪問に注意!!

県下で、「トイレを貸して」「両替して」「あいさつ回り」などと言って民家を訪問する不審者情報が寄せられています。

住宅を狙った強盗やドロボウが、あなたの家を下見しているのかもしれません。
次の標的は、あなたの家かも?!



被害にあわないために⇒

- ・知らない人はインターフォン、扉越しに対応をするようにする
- ・見ず知らずの人を安易に家内に招き入れないようにする
- ・不審な人物が来た際は、すぐに110番通報をする



河内交番管内
事件・事故
発生状況
(令和6年10月末
現在暫定値)

事件

- ・乗物盗 1件
- ・その他 9件

交通事故

- ・物損 43件
- ・人傷 1件

事件 事故は110番!



相談は#9110

緊急を要する事件事故は、110番通報！

交番・駐在所の連絡先を、警察署の代表電話番号に統一します。

県民からのお問い合わせに遅滞なく対応するため、交番・駐在所の連絡先を、警察署代表電話に統一します。これにより、交番・駐在所勤務員がパトロールなどで不在の場合でも、各警察署に於いての対応が可能となります。

◎ 交番・駐在所加入電話の統一日 令和7年1月1日

- ・統一日以降は、一部を除く交番・駐在所の加入電話は廃止されます。
- ・統一日以降に、交番・駐在所へ電話された場合、約3ヶ月間は「〇〇警察署へおかけください」旨の音声アナウンスが流れます。
- ・幹部交番等の加入電話は継続されますが、警察署から該当交番等への接続も可能です。

◎ 統一後の交番・駐在所への接続方法

○ 開庁時間(平日) 午前8時30分～午後5時15分

自動音声案内の番号4を選択し、接続を希望する交番・駐在所の選択番号をさらに選んでください。(最初の選択番号4は、全警察署共通です。)

1 警察署へ電話し、自動音声案内が流れ始めたら、必要に応じて、「スピーカー」ボタンを押します。

2 音声案内を聞きながら、番号選択をするために、「キーパッド」ボタンを押します。

3 交番・駐在所への接続は、まず「4」を押してください。

4 自動音声案内が、交番・駐在所ごとに番号をアナウンスしますので、接続を希望する交番等の番号を押してください。

○ 休日及び夜間等(上記時間帯以外)

音声案内後に、電話交換手(当直員)が対応します。(番号選択はありません。)

緊急を要する事件事故は

1 1 0 番通報

をお願いします